

9月26日にオープン

愛称は、ナスパ・スタジアム

1,500人収容の観覧席と
ナイター照明を完備

成田市大栄野球場は、東関東自動車道大栄インターから約6・5キロメートルに位置し、内野グラウンドはクレイ舗装、外野グラウンドは人工芝で整備され、1,500人を収容できる観覧席とナイター照明を完備した施設です。9月26日(日)から行われる第65回国民体育大会のソフトボール競技を皮切りにオープンします。一般の利用は10月から開始されます。

市内で2例目の
施設命名権を導入

施設命名権とは、スポーツ施設や文化施設などに、企業名やブランド名を付ける権利で、「ネーミングライツ」とも呼ばれています。市では、民間企業などとの協働により、新たな財源を確保し、市民サービスの向上と地域経済の活

性化を図ることを目的として、施設命名権を導入しています。

2例目として、成田市大栄野球場の施設命名権者の募集を行った結果、施設の愛称などが次の通り決定されました。

これに伴い、期間中は愛称が使用されます。

対象施設 成田市大栄野球場

愛称 ナスパ・スタジアム

略称 ナスパ

施設命名権の期間 平成22年9月26日～平成27年9月25日

命名権取得者 平山建設株式会社

※くわしくは生涯スポーツ課(☎20・1584)へ。

10月利用分の予約
インターネット

8月1日から10月施設利用分の予約がインターネットで開始されます。施設使用料は、ネットハウスボールパーク・大谷津球場と同じです。

付属施設使用料

夜間照明(30分単位)

○全点灯：4,000円

○4分の3点灯：2,700円

スコアボード 600円(1時間単位・事前に打ち合わせが必要)

※くわしくはフィットネスハウス・アリーナ(☎26・7251)へ。

